



輸送サービス労組結成記念 フットサル大会

## こんにちは! 私たちは 輸送サービス労組です!

私たち輸送サービス労組は、2020年2月10日に「すべての仲間のために」をスローガンに結成をしました。

輸送サービス労組は、すべての“いのち、を最優先に守る”JR東日本および社会の実現を目指すこと、会社経営のチェック機能という役割を果たす“真っ当な労働組合、として存在し続けることを根底に据え

ています。鉄道安全と労働安全という2つ安全を守る考えから、組合員の“いのち、”雇用、“生活、”を守ることを最重要課題として、労働条件の向上や職場環境の改善に取り組んでいます。そして、企業内労働組合として、職場を原点にした活動で「ひとりはおみんなのために、みんなはひとりのために」を合言葉に、明るく楽しく、元気よく活動しています。

## 「労働組合」は、労働者である「あなたの権利」! まずは労働組合を知ろう!

労働組合とは、労働者が集まって組織する団体です。働く私たち（労働者）は、使用者（会社）に対して非常に弱い立場であることから、憲法により労働三権（団結権・団体交渉権・団体行動権）が保障されています。一人では弱い立場の労働者が結集することで、大きな組織力へと高めることができます。その組織力により、賃金や手当などの労働条件、福利厚生や職場環境を改善するために、会社へ団体交渉を申し入れることができます。また、組合員が会社から不当な扱い（不当処分や不当解雇、強制配置転換や不当労働行為など）を受けた場合などにおいても、労使が対等な立場で団体交渉を行えます。

そして、その労働組合の活動もまた、憲法や法律で守られていることから、労働者個人では解決困難な問題でも、労働組合に加入することで、問題の早期解決に結びつけることができます。

### 団結権

労働者を守るため  
憲法で保障されている

### 労働三権

### 団体交渉権

### 団体行動権

## 輸送サービス労組だからできる! パワハラ・不払い労働などの是正

現在、JR東日本では約48,000人の社員が働いており、労働組合も複数存在しています。私たち輸送サービス労組は、JR東日本の屋台骨である首都圏において、組合員数が最大の労働組合です。

組合員の声をもとにした団体交渉の申し入れは、2021年度だけで39本（2022年3月31日現在）も申し入れており、結成から約2年の間に90本

の申し入れを行っています。

JR東日本には「社員同士の親睦」を目的に組織された社友会もあります。しかし、社友会に法的権利はなく、団体交渉等を行えません。労働組合である「輸送サービス労組」に加入し、手を携え、声にあげていくことが、私たちの働く環境を良くすることへとつながります。